平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月4日

上場会社名 株式会社 平和

上場取引所 東

コード番号 6412 URL http://www.heiwanet.co.jp/

弋表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 石橋 保彦

問合せ先責任者(役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)

(氏名) 太田 裕 TEL 03-3839-0701

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日~平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		益	経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	36,377	△0.3	△634	_	5,929	92.4	6,190	912.0
21年3月期第3四半期	36,496	_	△4,544	_	3,081	_	611	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
22年3月期第3四半期	62.65	62.06
21年3月期第3四半期	4.39	4.37

⁽注)前期より「四半期財務諸表に関する会計基準」に基づき財務情報を作成しているため、前年第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	146,786	91,306	62.2	923.51
21年3月期	140,470	88,251	62.8	892.86

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 91,250百万円 21年3月期 88,222百万円

2. 配当の状況

<u> 2. 出コリハル</u>									
	1株当たり配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
21年3月期	_	25.00	_	25.00	50.00				
22年3月期	_	25.00	_						
22年3月期 (予想)				25.00	50.00				

⁽注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上	品	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	81,110	63.2	8,310	_	17,210	186.8	15,050	779.2	152.31

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有 (注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧下さい。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 99,809,060株 21年3月期 99,809,060株 ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,000,177株 21年3月期 1,000,042株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 98,808,986株 21年3月期第3四半期 139,435,222株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

定性的情報·財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日)におけるわが国の経済は、米国金融不安に端を発した世界規模の景況悪化が長期化するなか、海外経済の改善や緊急経済対策の効果などを背景に、一部で景気後退局面からの持ち直しの動きが見え始めております。しかし、企業収益は依然として低調に推移しており、雇用情勢についても失業率が高水準にあるなど、景気の先行きには不透明感が払拭できない状況が続いております。

当社グループを取り巻く遊技機業界の動向におきましては、多様化するユーザーのニーズに対応すべく、各遊技機メーカーより、新規性を取り込んだゲーム性能などを有する遊技機の販売が活発化いたしました。またパチンコホール経営においても、低貸玉営業が幅広く普及し、貸玉単価、設置機種などの多様化が図られたことにより、遊技参加人口の減少傾向は改善しつつあります。しかしながら、パチスロ機市場は依然として低迷しており、当業界は引き続き厳しい環境で推移するものと思われます。

当社グループのセグメント別の業績は、パチンコ機事業におきましては、「釣りキチ三平」、「南国育ち」、「ヤッターマン」など計6シリーズを発売し、累計販売台数93千台、売上高は26,794百万円となりました。パチスロ機事業におきましては、「めぞん一刻~あなたに会えて、本当によかった~」、「島唄」など計4機種を発売し、累計販売台数34千台、売上高は9,015百万円となりました。また、その他の事業として、情報配信サービスなどを行い、売上高は567百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は36,377百万円となりました。営業損失は、研究開発費の増加などにより634百万円となりました。経常利益は営業外収益として「負ののれん償却額」6,451百万円を計上したため5,929百万円となり、四半期純利益は6,190百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度に比べ6,316百万円増加し、146,786百万円となりました。

負債は、負ののれん償却により6,451百万円の減少がある一方、投入機種の部材購入・量産のタイミング等の相違により支払手形及び買掛金が9,166百万円増加したため、前連結会計年度に比べ3,262百万円増加し、55,480百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末より3,054百万円が増加し、91,306百万円となりました。その結果、自己資本比率は62.2%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - ① 簡便な会計処理
 - イ. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が、前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がない と認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

ロ. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間 末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

ハ. 退職給付費用の算定方法

退職給付費用については、期首に算定した当連結会計年度に係る退職給付費用を期間按分して算定しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 該当事項はありません。

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26, 139	38, 911
受取手形及び売掛金	11, 094	10, 671
有価証券	17, 630	4, 383
商品及び製品	2, 848	212
原材料及び貯蔵品	11, 023	11, 304
その他	9, 173	10, 559
貸倒引当金	<u>9</u>	△9
流動資産合計	77, 900	76, 034
固定資産		
有形固定資産		
土地	17, 360	17, 394
その他(純額)	14, 537	13, 692
有形固定資産合計	31, 898	31, 086
無形固定資產	121	163
投資その他の資産		
投資有価証券	32, 473	28, 474
その他	4, 918	5, 258
貸倒引当金		△546
投資その他の資産合計	36, 866	33, 186
固定資産合計	68, 886	64, 435
資産合計	146, 786	140, 470
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16, 733	7, 567
1年内返済予定の長期借入金	460	513
未払法人税等	66	196
引当金	309	293
その他	2, 754	1, 936
流動負債合計	20, 325	10, 507
固定負債		
長期借入金	7, 776	8, 085
退職給付引当金	1, 565	1,732
その他の引当金	860	948
負ののれん	23, 656	30, 107
その他	1, 297	836
固定負債合計	35, 155	41, 711
負債合計	55, 480	52, 218

(単位:百万円)

		(十四・日/317)
	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16, 755	16, 755
資本剰余金	53, 063	53, 063
利益剰余金	21, 142	19, 892
自己株式	△944	△944
株主資本合計	90, 016	88, 766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1, 234	△544
評価・換算差額等合計	1, 234	△544
新株予約権	55	29
純資産合計	91, 306	88, 251
負債純資産合計	146, 786	140, 470

		(単位:白力円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	36, 496	36, 377
売上原価	26, 440	21, 322
売上総利益	10, 056	15, 055
販売費及び一般管理費	14, 601	15, 689
営業損失 (△)	<u>△</u> 4, 544	△634
営業外収益		
受取利息	624	559
受取配当金	38	52
負ののれん償却額	6, 451	6, 451
その他	1, 209	282
営業外収益合計	8, 324	7, 345
営業外費用		
支払利息	91	88
投資有価証券売却損	_	458
投資事業組合運用損	290	64
その他	315	169
営業外費用合計	698	781
経常利益	3, 081	5, 929
特別利益		
前期損益修正益	108	_
固定資産売却益	4	3
貸倒引当金戻入額	102	18
関係会社清算益	54	_
その他	1	_
特別利益合計	272	21
特別損失		
固定資産売却損	194	2
固定資産除却損	_	133
投資有価証券評価損	1, 172	13
特別退職金その他	320	154 3
特別損失合計	1,687	306
税金等調整前四半期純利益	1,665	5, 644
法人税等	1,054	△545
四半期純利益	611	6, 190

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	パチンコ機 (百万円)	パチスロ機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	22, 546	13, 083	866	36, 496	_	36, 496
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	_	_	541	541	(541)	_
計	22, 546	13, 083	1, 407	37, 037	(541)	36, 496
営業利益(又は営業損失(△))	△5, 937	3, 667	646	△1,622	(2, 922)	△4, 544

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	パチンコ機 (百万円)	パチスロ機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	26, 794	9, 015	567	36, 377	_	36, 377
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
計	26, 794	9, 015	567	36, 377	-	36, 377
営業利益(又は営業損失(△))	1, 561	△283	198	1, 476	(2, 111)	△634

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売品目によって区分しております。

- 2. 各区分に属する主要な製品
 - (1) パチンコ機……パチンコ機、パチンコ機ゲージ盤及び工業所有権使用料収入
 - (2) パチスロ機……パチスロ機
 - (3) その他……補給機器、情報配信サービス等

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) 海外売上高がないため該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。